

実施状況の概要

基本目標項目	概 要
<p>・子どもと母親の健康の確保 (住民課・健康福祉課)</p>	<p>平成22年度母子健康手帳交付184人 妊娠期・乳幼児期に安心して出産や育児ができるよう、各健診、教室、相談等を継続して実施しています。対象者全員にサービスの提供ができるように対象者の把握とサービス内容の向上に努めています。</p>
<p>・「食育」の推進 (健康福祉課)</p>	<p>平成23年3月に、家庭・地域・消費者・生産者・学校企業・行政等が互いに連携を図りながら、食育の推進に取り組んでいく為の「野木町食育推進計画」を策定し、「食育」に関する学習の機会や情報を積極的に提供していきます。</p>
<p>・思春期保健対策の充実 (健康福祉課・こども教育課)</p>	<p>思春期の問題に対応するため、小中学校の養護部会と連携し、知識の普及を図っています。 性教育について小中学校では、道徳や特別活動の時間に外部講師等により実施しました。 薬物乱用防止教室等については、保健体育や特別活動の時間に外部講師等により実施しました</p>
<p>・小児医療の充実 (住民課)</p>	<p>こどもの医療費の一部を保護者に助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進し、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とした「こども医療費助成事業(15歳到達後最初の3月31日までの間にある児童の医療費を、監護している方に支給)」を行っています。 対象者 2,008人 総支給金額 55,387,780円</p>
<p>・児童虐待防止対策の充実 (こども教育課)</p>	<p>幼稚園・保育所・学校など、関係機関と連携し児童虐待の予防、早期発見、早期対応に努めました。 児童相談所等の関係機関と協力し、虐待のあった家庭やその恐れのある家庭に対し、家庭訪問や個別相談を実施しました。</p>
<p>・ひとり親家庭等の自立支援の推進 (住民課)</p>	<p>父母の離婚や死亡、父又は母が重度の障害にある児童について、心身ともに健やかに育成されることを目的として父母等に支給される「児童扶養手当給付事業」を行っています。 対象者 300人 総支給額 4,630,760円 同じく「ひとり親家庭医療費助成事業(18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童の医療費を、監護し</p>

	<p>ている方に支給)」を行っています。</p> <p>対象者 172人 総支給額 69,569,750円</p>
<p>・障がい児施策の充実 (住民課・健康福祉課・こども)</p>	<p>精神または身体に障がいをもつ20歳未満の児童について、福祉の増進を図ることを目的として、父母等に支給される「特別児童扶養手当給付事業」を行っています</p> <p>対象者 35人 総支給額 18,314,350円</p> <p>また、精神または身体に重度の障害をもつ20歳未満の児童に支給される「障害児福祉手当支給事業」を行っています。</p> <p>対象者 9人 総支給額 1,754,360円</p> <p>自立支援法による相談支援体制を整えた。</p> <p>乳幼児から成人期まで、それぞれのライフステージに応じた、必要なサービスの提供・相談支援を行いました。</p>
<p>・地域における子育て支援サービスの充実 (こども教育課)</p>	<p>放課後児童クラブ事業で昼間保護者がいない児童に対して健全育成を図るために、平成22年度に友沼小の余裕教室を改修して友沼学童保育室を移設し、南赤塚小に隣接して南赤塚学童保育室を新築しました。</p>
<p>・保育サービスの充実 (こども教育課・保育所 健康福祉課・住民課)</p>	<p>通常保育、乳児保育、延長保育、休日保育、一時預かり、病児・病後児、特定保育は目標を達成しております。</p> <p>夜間保育、トワイライトステイ、ショートステイの各事業については引き続き需要を見極めながら検討していきます。</p> <p>児童手当及び子ども手当給付支援事業にあたっては、転入・転出・出生等の際、十分な説明をしております。</p> <p>児童手当 対象者延べ4,494人 総支給額29,730,000円</p> <p>子ども手当 対象者延べ29,453人 総支給額382,889,000円</p>
<p>・地域における子育て支援のネットワークづくり (健康福祉課・図書館・ こども教育課・保育所)</p>	<p>子育てに必要な情報を掲載した「子育てマップ」を作成し、4か月児健診等で配布しました。</p> <p>4か月児・8か月児健診時にブックスタート事業を展開し、絵本を介しての親子のふれあいの強化をはかっています。</p> <p>保護者等とのコミュニケーションを図るため、クラス懇談会、講演会、個人面談等を実施しており、クラスだよりを通じて情報を提供しています。</p>

<p>・児童健全育成の取組みの推進 (こども教育課・生涯学習課 保育所)</p>	<p>げんきっこクラブ・にこにこクラブ等親子が気兼ねなく集い、つながり合うことの出来る場として、個々の親子への支援や情報提供をおこなっています。 地域の郷土文化にふれるため「ふれあい夏まつり」を開催しています。</p>
<p>・次代の親の育成 (生涯学習課)</p>	<p>町青少年健全育成協議会指導員部会による街頭指導の実施及び下都賀地区青少年育成推進協議会による有害自動販売機等の立ち入り調査の実施(チラシ作成・配布、懸垂幕・立看板作成・掲示は継続して実施) 町内各小中学校にて家庭教育学級を開催しています。</p>
<p>・子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備 (こども教育課・生涯学習課 図書館)</p>	<p>各校で学校課題を設定し、指導案の検討会や研究授業等を県教委等の外部講師を招いて研修を進め、町の学校教育の重点策を各校の教育計画作成に反映し、幼・保・小中の連携が図れるよう積極的に取り組みました。 月1回、各小学校を学校移動図書館で巡回し、図書貸し出しを行うほか、小中学校・学童に長期貸し出しを行いました。</p>
<p>・家庭や地域の教育力の向上 (生涯学習課)</p>	<p>子ども会連合会とともに子ども会リーダー研修会を開催しています。 体育協会によるスポーツ少年団5団体に対する育成普及費助成、元気の出るスポーツクラブのぎによるこどもスポーツ活動10団体に対するジュニア育成活動費助成や体育指導委員によるファミリースポーツ教室、プール一般無料開放時の小学生対象水泳教室等、こども、親子向けスポーツレクリエーション教室・講座を各種開催しました。</p>
<p>・安全で安心なまちづくりの推進 (都市整備課)</p>	<p>近隣公園をはじめ街区公園などの遊具の定期点検を実施しており、不適のあった赤塚ふれあい公園の大型遊具等を更新しました。また、清掃管理や衛生管理も実施しており、中央公園の砂場の砂入れ替えを行いました。</p>
<p>・子どもの交通安全を確保するための活動の推進 (総務課・こども教育課 都市整備課)</p>	<p>交通安全教室の実施や登下校時には、保護者等の見守り隊や交通指導員による立哨指導や地区巡回指導を実施するとともにスクールガードリーダーに委嘱して町内全域を巡回指導しました。 道路整備では町内一円の修繕工事を行うとともに、通学路の安全確保のため、道路反射鏡の修繕や新設、区画線</p>

	<p>の標示工事を行いました。</p> <p>また、中谷踏切の拡幅を行い両側に歩道を設置しました</p> <p>チャイルドシート普及促進においては、17件の申請があり621,700円補助しました。</p>
<p>・子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進</p> <p>(総務課・こども教育課)</p>	<p>自治会等の地域防犯パトロールや町職員による青色灯防犯パトロールの実施やスクールガードリーダーによる通学路の巡回を実施しました。</p> <p>学校においては危機管理マニュアルにより児童・生徒の安心・安全確保につとめました。</p>
<p>・子育てと仕事の両立・働き方の見直し</p> <p>(産業課)</p>	<p>国、県等から送付されたパンフレットを窓口に設置し、普及・啓発につとめています。</p>